

きたふく研修会を 開催しました

認知症の人の気持ち
～疾患と人の両面からアプローチ～

講師 渡辺哲弘氏

株式会社きらめき介護塾代表取締役
一般社団法人きらめき認知症トレーナー協会代表理事
日本福祉大学社会福祉総合研修センター兼任講師



6月12日、ウエル戸畑にて、きたふく主催の研修会を開催しました。
参加者募集開始後、早々に定員に達するほどの反響があり、当日は社内外から約300名の皆様にご参加いただきました。
講義では、参加者同士で意見交換を行うワークのほか、実際の事例をもとに対応方法など具体的な内容について学びました。
また、笑いも交えながら理解を深めることができ、楽しく参加できる研修となりました。
参加者からは、「話がとても面白かった」「もっと聞きたかった」「業務に活かしたい」「理解が不十分だった点に気づいた」など、前向きな感想が多く寄せられました。
今回の研修を通して、認知症ケアにおいては「認知症という疾患」と「その人自身」の両方の視点の重要性について改めて学ぶことができました。



きたふくでは今後も専門職として認知症への理解を深め、対応の実践力向上に努めてまいります。

ご参加いただいた皆様、
誠にありがとうございました。



きたふく写真館

当社の職員Kさんの
写真をご紹介します



見張り



大花田植(北広島)

気まぐれ編集後記

-認知症-

政府の発表では65歳以上の3人に1人が認知機能に関わる症状を有しています。これはもう、他人事ではなく、親や配偶者、もしかしたら自分が認知症と向き合うことになるかもしれません。76歳の知人は「ボケたが勝ちよ。あとはお願いね。」といつも冗談交じりに話しています。思い返せば約10年前、編集者の祖父も認知症となり、グループホームにお世話になりました。入所前日、祖父とじっくり話し、祖父に納得してもらったうえで、一緒に2時間以上かけて荷造りをしましたが…翌朝、「〇〇ちゃん、この荷物は何かね？」と真顔で言われて、ズッコケたのを今でも鮮明に覚えています。認知症は不安や戸惑いもありますが、本人も家族も一人で抱え込まず、周りの支えを頼りながら無理なく向き合っていけたらいいですね。きたふくも少しでもその力になれたらと思います。



GH帆柱で書道をしている様子
※きたふくGH帆柱は、平成30年7月豪雨により被災し、開所を余儀なくされました。

きたふくだより

第291回 8月号



発行者 ◆北九州福祉サービス株式会社
代表取締役社長 小野彰久

住所 ◆〒802-0077
北九州市小倉北区馬場
1丁目3番21号

編集 ◆お客様相談室

☎ ◆093-533-1294



今月のヘルパー月間テーマ

「熱中症予防」

・脱水症や熱中症に注意をします。
・入院グッズの確認、入れ替えを行います。



社長退任のご挨拶

6月24日に開催されました当社の第27期株主総会をもちまして、代表取締役社長を退任いたしました。在任中の4年間、**きたふく**をご利用いただきましたお客様はもとより、ご家族や関係先の皆様方にご理解・ご協力ならびにご指導・ご鞭撻を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

このたび、**きたふく**の代表取締役社長を交代させていただくと共に経営層についても新たな体制にてスタートしました。**きたふく**はこれまでと何らかわりなく、お客様が自立した健康で快適な日常生活を続けられることのお役に立てるよう、そしてご家族の皆様方にご安心して頂けるよう、より良いサービスの提供に努めてまいります。

今後ともお客様・ご家族様をはじめ関係者の皆様方のご理解とご支援を賜りますよう、お願いを申し上げ退任のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。



吉塚浩

社長就任のご挨拶

このたびの株主総会・取締役会におきまして、代表取締役社長を拝命いたしました。日頃より「きたふく」をご利用いただいているお客様、ご家族の皆様、そして地域の関係者の皆様から賜っております格別のご理解とご支援に、心より厚く御礼申し上げます。

きたふくは創業から四半世紀を超えて、「地域の福祉は地域で支える」という志のもと、お一人おひとりに寄り添い、人と人との信頼関係を何よりも重んじながら歩んでまいりました。企業理念「高齢者・障がい者の皆様が『自立した健康で快適な日常生活』を営み続けることのできる『豊かな福祉サービス』を持つ社会づくりに貢献する」と、ビジョン「あなたの笑顔がみたいから～真心のあるサービスを目指して～」は、これからも決して変わることはない私たちの原点です。

社会環境が大きく変化する中であっても、私たちは「真心を守るために、進化する」という気持ちで臨んでまいります。変えてはならないお客様への真心を大切にしながら、お客様が住み慣れた地域で安心・安全に、その人らしく暮らし続けていただけるよう、スタッフ全員が誠心誠意努めてまいります。

今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



小野彰久

簡単ヘルパーレシピ

[かぼちゃの南蛮漬け]



- ◆材料◆
- ・かぼちゃ 1/8個
- 【合わせ調味料】
- ・すし酢(カンタン酢) 大さじ3
- ・しょうゆ 大さじ1
- ・砂糖 小さじ1
- ・鷹の爪 少々

- ①かぼちゃは7mm厚さのくし切りにする。
- ②かぼちゃを電子レンジでチン。(600Wで1～2分程度)
- ③②を待つ間に【合わせ調味料】を混ぜ合わせる。
- ④フライパンにサラダ油を入れ、かぼちゃを並べ弱火で両面色がつくまで焼く。
- ⑤③に焼いたかぼちゃを入れ、1時間程漬けたら完成 🎵
2～3日日持ちします😊



夏にかぼちゃを食べるメリット

■ 疲れやすい夏にぴったりの栄養

βカロテンやビタミンが豊富で、体の調子を整え、夏バテ予防に役立ちます。抗酸化作用があり、免疫力の維持にもつながります。

■ エネルギー補給がしやすい

ほどよく甘く炭水化物も含むため、食欲が落ちやすい時の栄養補給に適しています。

■ 体を冷やしすぎない

夏野菜の中でも体を冷やしすぎないため、冷房で冷えやすい方にも向いています。



八幡西区 宮原次枝様



門司区 山本エツ子様

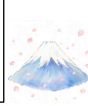
海開きうきわうきわの手を振る子
夏休み父と母と子川遊び
焼きナスや生焼けナスビ腹痛む
買い物や炎暑きびしき汗まみれ
天の川この時だけは二人手を
山登り熊よけグッズしのばせて
憎らしき夏の暑さの寝苦しさ

小倉南区 向山千代孝様

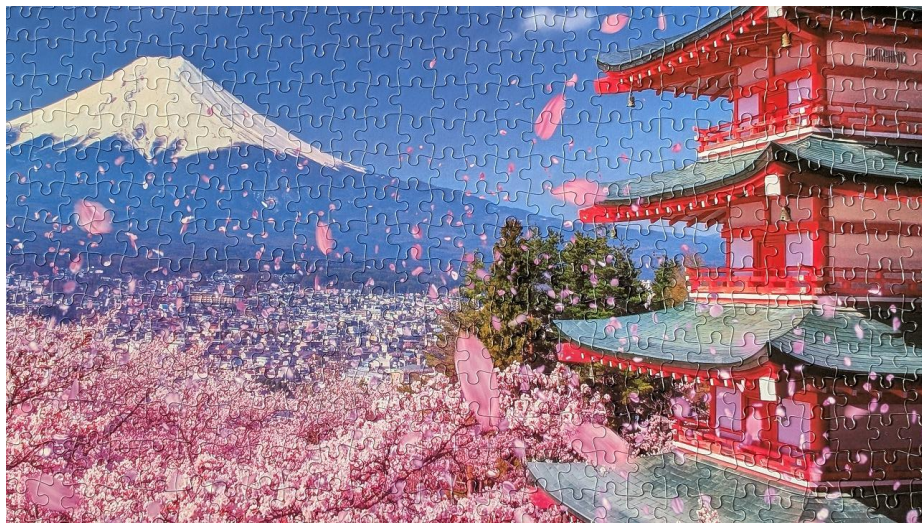


北九州市 C・H 様

盆踊り浴衣の子らは今何処
盆踊り踊りもそこそこ菓子を待つ
ラジオ体操カードの印途中まで
ばあちゃんのきなこ餅恋し盆の月



八幡西区 堀野馨子様



ジグソーパズル



小倉北区 西尾よし子様

こちらの作品は
本社玄関に展示しております ✨
スタッフやお客様をお迎えしてくれ、
思わず立ち止まって見入ってしまう
方も... 🐼 🌸

八幡西区 森山一江様



小倉南区 田邊富江様

太陽の行方追いかけて満開のひまわり咲き誇る
熱帯夜くつきり満月ながめてるシャリシャリのかき氷夏のお月見
早朝のセミの合唱のうるささにラジオのボリューム上げラジオ体操
陽が落ちて蝉時雨弱まりて夕涼風に深呼吸ひとつ
立秋は過ぎたのに体温越えの日々猛暑寝つけぬ夜にクールの布団買い足す
白桃を口いっぱいはおぼってグラスの中に透き通る夏

小倉北区 岸川美砂代様

ペンネーム